

2016年度「天一国奨学金」の募集

■目的

今後統一運動に貢献できる高い能力と専門性をもった学生を支援し、育成するため

■概要

国内外の大学院に通う学生のうち、特定の分野で秀でた実績と能力をもった学生を支援する

■募集人数

7名

■支給額

1人につき50万円※返済義務なし

■応募資格

- ・22歳以上の教会員で国内外の大学院在籍者
- ・特定の分野において特筆すべき実績をおさめた者、または高い専門性を持ち将来において活躍が期待される者
- ・今後、専門性を生かして統一運動に貢献しようとする意志のある者
- ・現公職者の推薦を得た者

※今年度の平愛奨学金受給者は、二重の受給は不可

■応募方法

下記の必要書類を期日までに郵送またはメールで提出すること

- ① エントリーシート(書式はグループウェアからダウンロードすること)
- ② 成績証明書
- ③ 学生証または在学証明書
- ④ 能力・実績を証明する書類
- ⑤ 現公職者による推薦状
- ⑥ 昨年一年間の活動レポート(※昨年度も当奨学金を受給した者に限る)

■応募締切

2016年7月12日(火)(当日消印有効)

■選考プロセス

書類審査 ⇒ 面接審査(遠方・海外の場合は電話またはSkype) ⇒ 結果発表

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

1. お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
2. 神氏族メシヤ勝利と救国救世の基盤造成の為の40日特別伝道路程
「絶対精誠のあるところ、天の父母様の夢が必ず成就する」という信条のもと、責任完遂のために、「우리는 하나다 (ウリヌハナダ)」の精神で全食口が真の父母様とひとつとなって、新たな第五次40日特別精誠路程を出発してまいります！
第5次:6月29日(水)～8月7日(日)までの40日間
- ①天一国4大聖物伝授のための40日精誠条件を全うしよう
- ②天一国三大経典訓読の生活
- ③救国救世のビジョンと思想の講義案学習
- ④対象者43家庭のリストアップによる神氏族メシヤ伝道の推進
- ⑤2世および青年祝福対象者1名、既成・独身祝福対象者2家庭の伝道(年間)
- ⑥家庭集会及び地域集会・地域貢献活動の活性化
- ⑦世界貢献使命完遂
3. 東埼玉教区7月度出発式
日時:7月5日(火)10:30
場所:浦和家庭教会
4. 李 炯燮地区長40日追慕礼拝
日時:7月6日(水)19:00
場所:浦和家庭教会
5. 救国救世特別集会
日時:7月8日(金)20:00
場所:大宮家庭教会
講師:渡辺芳雄世界平和連合副会長
※金曜祈禱会はありません
6. 清平ツアー② 本郷苑参拝
■ツアー名:東埼玉教区・本郷苑ツアー
■日程:2016年7月15日(金)～7月17日(日)(2泊3日)
7. 清平ツアー③ 聖和4周年・大役事ツアー
■日程:2016年8月18日(木)～8月21日(日)(3泊4日)
19日-聖和4周年記念式
20日-先祖解怨式・先祖祝福式、スタッフ総動員讃美役事

| | 8月18日(木) | 8月19日(金) | 8月20日(土) |
|----|------------|-----------------|----------------|
| 朝 | 出発祈禱会 | 役事 | 特講 |
| 午前 | 所願成就祈禱会 | 天宙聖和4周年記念式 | 先祖解怨式 先祖祝福式 |
| 午後 | 聖地巡礼 特講 | 聖地巡礼 所願成就祈禱会 | 聖地巡礼 |
| 夜 | 開会式 | 特講 | 感謝祈禱会 |

【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう！



宗教法人 世界平和統一家庭連合
FAMILY FEDERATION for WORLD PEACE and UNIFICATION

浦和家庭教会

(旧 世界基督教統一神霊協会)

教区長：鄭日權 牧師
さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel: 048-886-8774 / Fax: 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com
HP: http://ucurawa.net/



日曜礼拝式次第



説教者：五十嵐政彦地区長
司会者：鄭 日權教区長
伴奏者：

| | | | |
|-------|---|-------------------|-----|
| 開 | 会 | | |
| 黙 | 禱 | | 全体 |
| ※聖 | 歌 | 聖歌 29番 | 全体 |
| ※敬 | 拝 | | 全体 |
| ※家庭盟誓 | | (韓国語) | 全体 |
| ※年頭標語 | | | 全体 |
| 全体祈禱 | | | 全体 |
| 聖 | 歌 | | 聖歌隊 |
| | | | |
| 説 | 教 | 地区長のみ言 | |
| 聖歌と献金 | | 聖歌 11番 | 全体 |
| 感謝祈禱 | | | |
| お知らせ | | | 司会者 |
| ※祝 | 禱 | | 執礼者 |
| ※全体祈禱 | | | 全体 |
| 閉 | 会 | | |

※起立して進行します

『生めよ、殖えよ、地に満ちよ、萬のものを治めよ』

統一運動

東京・高尾山で世界平和と南北統一を祈る

6月2日、東京在住の祝福家庭を中心とする韓国人のメンバー113人が集まり、東京の名山・高尾山で「VISION2020 勝利と祖国光復のための山上祈禱会」が行われました。家庭連合の在日韓国婦人会が主催し、平和統一聯合が後援したこのイベントは、全体で「私たちの願いは統一」と「オンマヤ・ヌナヤ」を歌いながらスタート。多くの日本人の登山客の関心も集めていました。今回の祈禱会の発起人である李海玉・同婦人会常任顧問はメッセージの中で、「私たちの中心は、天の父母様と真の父母様です。私たちは常にそのことを忘れてはいけません」と呼び掛けました。

また、姜京熙・同婦人会会長は「日本に嫁いできた私たち韓国婦人は、単に子供を産んで、自分の家の暮らし向きを考えるだけではいけません。祖国・大韓民国のために何ができるかを考え、特に韓半島の南北統一のために努力しなければなりません」と強調しました。

その上で、「南北統一のためには、まず日本人に韓国語を教え、韓国文化を伝え、南北統一に対する関心を呼び起こす必要があります。そして韓国民団と朝鮮総連という目に見えない“38度線”を取り除いて一つにすることが、統一の出発点です」と述べました。

祈禱会は、手に手を取って真の父母様の愛唱歌を一緒に歌いながら、南北統一を祈るとともに、内的心情の復活を確かめることができた感謝の集いとなりました。

同婦人会は、日本に在住する韓国人のための組織として、文化的なイベントやボランティア活動、生活相談などをしながら、在日同胞のサポートを行っています。

統一運動

第5回「首都圏合同讚美礼拝」を開催

6月18日、東京・渋谷の松濤本部礼拝堂において、広報局文化部主催による「第5回首都圏合同讚美礼拝」が開催されました。2010年の「第4回首都圏合同讚美礼拝」以降、各地区、教区、教会で讚美礼拝が展開されてきましたが、今回は家庭連合の新しい出発として、メインテーマに「家族～温かい家庭～」を掲げ、昨年の聖歌隊コンクールで入賞した3組の聖歌隊(大宮Peaceful choir、渋谷グリーンハーモニー、天馬Jr. クワイア)が中心となり、喜びと感動に満ちた素晴らしい讚美礼拝となりました。

プログラムは、歓迎の讚美から始まり、成約聖歌やゴスペル、オリジナル曲などの選曲で進められ全10曲が披露。また、音楽の奉仕としてソプラノの独唱がありました。スクリーンに聖歌の歌詞や訓読のみ言が映し出され、聖歌隊の歌声と共に、一つひとつの言葉も参加者の心に染み込むものとなりました。全体で讚美する時間が多く設けられ、時には会場が一つになった涙の讚美も。神様の愛と聖霊に満ちた、清く貴い時間となりました。

田中富広副会長は説教で、「私たちは世界平和統一家庭連合、家庭の価値を最大限にベースにおいた国づくりを考える群れです。ですから、私たちの家庭が、何よりも国を支える最小単位であるということが、学びの核心にあります」と強調。その上で、家族や結婚の意義、愛の完成に向けてどのように生きるべきか、祝福結婚の素晴らしさ等について、分かりやすく心に響くメッセージを語りました。

2016年 VISION

幸せな家庭 健康な教会
国家と世界に貢献する統一運動

2016年 活動指針

- 1.理想家庭と心情共同体形成
- 2.神氏族メシヤ活動強化
- 3.二世圏活性化
- 4.社会貢献と救国救世基盤造成